

芝生のお手入れ



肥料・雑草編

肥料について

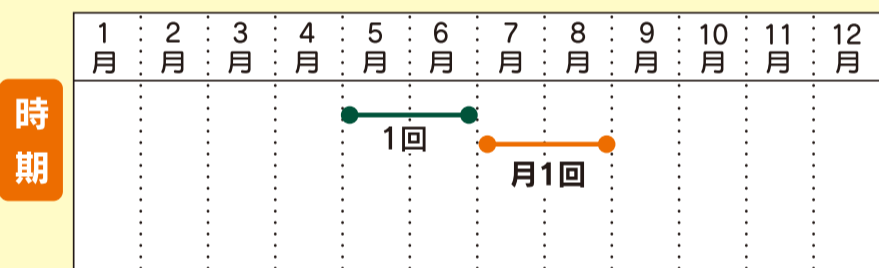
芝生が栄養分を必要とするのは、「芝生が旺盛に成長する時期」や「越冬のための栄養分を貯えようとする時期」です。

初心者には、施肥しやすく肥料あたりをおこしにくい**芝専用の化成肥料**がオススメです。



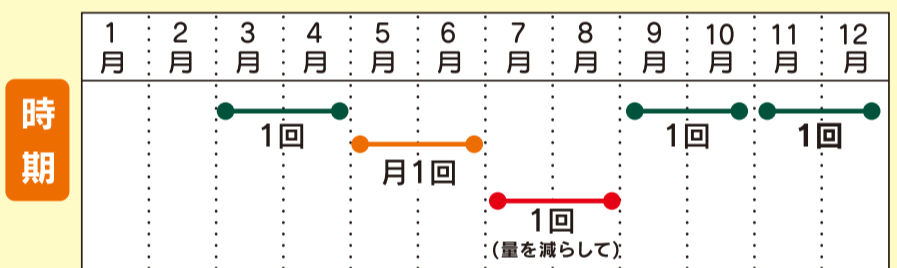
高麗芝(日本芝)

芝専用の肥料を3～4月に芝が色づきはじめたら施し、5～6月に1回、7～8月に各1回施します。



西洋芝

芝専用の肥料を3～4月に1回、5～6月に各1回、7～8月に(量を半分から3分の1に減らして) 1回施します。9月～10月に1回、11月～12月に1回施します。



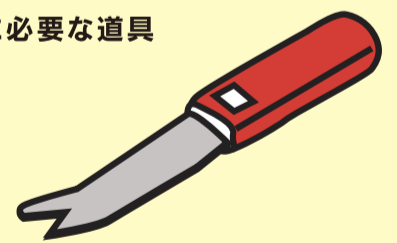
雑草の処理について

雑草はこまめに処理をします。熊手や竹ぼうきなどで、ゴミや落ち葉を集めます。雑草は除草用フォークなどで、こまめに根まで抜き取りましょう。



道具

●処理に必要な道具



除草用フォーク

芝生のミニ知識 芝生の基本分類

暖地型芝生 (夏シバ)

生育適温 20～25℃

日本芝

野芝
高麗芝
姫高麗芝



西洋芝

バミューダグラス類
セントオーガスチングラス



寒地型芝生 (冬シバ)

生育適温 15～20℃

西洋芝

ベントグラス類
ケンタッキーブルーグラス類